



じゃがいもが大きくなったかな
(差組地内)

議会だより

Inagawa

No. 192

2024.8.1

発行：兵庫県猪名川町議会

高校生などの入院医療費無料

第421回 6月定例会

6月4日から18日まで15日間開会し、専決処分3件、補正予算1件、条例改正3件、規約改正2件、規約変更1件、町道認定1件、動産購入3件、財産譲渡1件を審議。いずれも全会一致で原案のとおり可決した。
なお、一般質問は12人の議員が行った。

補正予算

6年度一般会計補正予算(第2号)

- 歳入歳出予算の総額に4億329万2千円を追加し、それぞれ120億2212万2千円とする。
- 歳入(主なもの)
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金4億38万円を追加。
- 消防団員退職報奨金受入金138万1千円を追加。
- 定額減税補正給付金2億6231万円を追加。
- 新たに非課税等となる世帯に対する給付金1億2307万円を追加。

条例改正

自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正

使用料金制から利用料金制に変更するとともに自動二輪車の駐車も可能とし、指定管理者選定のため改正。

駐車場条例の一部改正

駐車場の管理者を町長から指定管理者に変更し、駐車場の利用料金を改正。福祉医療費の助成に関する条例の一部改正
高校生などに対しても入院療養費助成を行う。

財産の無償譲渡

旭ヶ丘自治会が法人化されたことに伴う自治会内の町有地の無償譲渡。

規約改正

県町議会議員公務災害補償組合規約の一部改正

両議案とも組合の事務所の住所変更などに対応。

規約変更

県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更

処理する事務などの変更に対応。

専決処分

税条例の一部を改正する条例

都市計画税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

ひとくちメモ

専決処分
条例や予算など、時間的に議会の開会を待てない緊急の場合に町長が議会に代わって決定すること。

町道路線の認定

猪淵7号線(長さ169m)を町道路線として認定。

動産購入

- ・天文台(大野アルプスランド)のプラネタリウムシステム等機器を1199万円で購入。
- ・小型動力ポンプ付普通積載車2台を1932万9200円で購入。
- ・積載形トラッククレーンなどを1017万5000円で購入。



猪名川天文台のプラネタリウム



小型動力ポンプ付普通積載車

令和6年7月から

高校生等の入院医療費が新たに無料になります

猪名川町では、安心して子育てできる環境づくりのため、子育て世代の経済的負担を軽減し、令和6年7月より高校生等の入院医療費が新たに無料になります。

対象者
猪名川町に住民登録がある高校生
在学・帰郷の有無にかかわらず、15歳に達する日の翌日以降の最初の4月1日から18歳に達した日以前の最初の3月31日までの日
※保護者の扶養から外れている方は対象です。
※生活保護受給中の方(世帯)は対象です。
※所得制限はありません。

助成内容
入院時の医療費の自己負担額全額
●助成の対象となるのは15歳以下の子供の過期
※医療費助成(児童手当)の併用は不可
※私立立行扶養日本スポーツ振興センターの児童共済制度(学校でのけが)の対象となる場合
※過期による医療費

申請方法
申請に必要なもの
・医療機関の発行書(令和6年7月1日以前分)
・入院された日の医療保険証
・口座振替がわかるもの(現金送付など)
・高額療養費支給決定通知書・高額療養費免除認定書・小児慢性特定疾患等手帳等(該当する場合)
上記を2枚持参の上、こども課窓口で申請してください。

お問い合わせ
猪名川町健康福祉課こども課
〒666-0225 猪名川町立猪名川町上野字北畑1-1-1
電話: 072-767-7477
メール: kodomo@town.inagawa.lg.jp

高校生などの入院医療費無料
(町ホームページより)

受理した請願

請願第1号「小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願書

(請願者)
連合兵庫東部地域協議会

結果

全会一致で採択

「意見書」を
国へ提出

要旨

○中・高等学校での35人学級を早急に実施。
○学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進することなど。

意見書を提出

意見書案2号 地方財政の充実・強化に関する意見書

(提出者)
議会運営委員会委員

結果

全会一致で可決

「意見書」を
国へ提出

要旨

○2025年度政府予算また地方財政の検討に当たっては、現行の地方一般財源水準の確保から一歩踏み出し、日本全体として求められている賃上げ基調に相応する人件費の確保まで含めた地方財政を実現するよう求める。
○社会保障の充実、地域活性化、DX化、脱炭素化、物価高騰対策など増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握するとともに、それを支える人件費を重視しつつ、現行の水準にとどまらない、より積極的な地方財源の確保・充実をはかること。その他10事項

決議案を議決

パレスチナ自治区ガザ地区における平和の早期実現を求める決議

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスとの軍事衝突により、パレスチナ自治区ガザ地区において、尊い人命が深刻な危機的状況にさらされることにも、市街地に甚大な被害をもたらしている。よって、猪名川町議会は、イスラエルとハマスの双方をはじめとする全ての当事者及び国際社会に対し、一刻も早い事態の平和的手段による解決に向けて、次の事項を実現するよう強く求めるものである。

- 1 人道目的の停戦及び人質の即時・無条件の解放
 - 2 国際人道法を含む国際法の遵守
 - 3 民間人の被害の最小化、人道支援物資の供給を通じた人道危機の改善
- 以上、決議する。
令和6年6月18日
猪名川町議会

ひとくちメモ

決議
議会が行う事実上の意思形成行為で、政治的効果をねらい、議会の意思を対外的に表明すること。

顧問弁護士変更による弁護士費用の増額

第420回 4月臨時会

4月5日に臨時会を開会し、補正予算1件を審議。全会一致で原案のとおり可決した。

6年度一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に583万円を追加し、1億1883万円とする。

○顧問弁護士変更による着手金として583万円を追加。

○顧問弁護士の辞任により着手金の半金を返金されることであるが、この半分の返金は契約書で明記されていたのか。

○顧問弁護士との委任契約の第7条に中途解約の場合の弁護士報酬を規定していた。
○顧問弁護士が辞任した後、新しい顧問弁護士への引継ぎは可能か。

議員の請負状況の公表

町議会では議員の請負状況の透明性を確保するため、毎年6月中に前年度における町に対する請負内容を議長に報告するとともに公表しています。

5年度の請負状況

町との請負状況の報告はありません。



町議会議員の請負の状況

総務建設

6月5日、委員会を開会し、付託4議案を審査し、議事に報告した。主な質疑は次のとおり。

自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

Q 指定管理者選定に際し特定小型原付や特例特定小型原付も含めるのか。

A 特例特定小型原付は法律上原付の50cc扱いで現在も利用可能。125cc以下の原付バイクも需要増を想定しており、事業者から提案を求めたい。

駐車場条例の一部改正について

Q 改正後は最初の30分無料になるが従来どおり1時間無料にできないか。

A 事業者から無料時間の設定は駐車場運営上苦しいと聞いている。行政目的である駅前周辺の違法駐車緩和、キスアンドライドは30分あれば十分と考えている。改正後



利便性の向上が期待される駅前駐輪場

は30分まで無料、1時間の利用で300円となるが、従来の1時間無料を勘案し、駐車料金が抑えられるよう事業者に提案を促していきたい。

Q 町道の起点と終点は誰が見ても分かるようになっていないのか。

A 道路台帳により、町道区域、県道区域が分かるようになっていない。

（その他1議案も審査。委員会では、いずれも全会一致で可決）

生活文教

6月6日、委員会を開会し、付託2議案を審査し、議事に報告した。主な質疑は次のとおり。

6年度一般会計補正予算（第2号）

Q 带状疱疹ワクチン接種事業の対象期間や申請手続きは。また、2種類のワクチンに効果などの差は。

A 6年4月1日から7年3月末までに接種した人が対象。保健センターへの申請となり、償還払いを検討している。水痘ワクチンは接種回数1回、予防効果は接種後1年で62%、持続期間は7年程度。带状疱疹用ワクチンの接種回数は2回で1回分のみ助成対象。予防効果は接種後1年

で97・7%、持続効果は10年程度。どのワクチンにするかは医師と相談。

Q 新たに非課税世帯となる世帯に対する給付金事業費で、新たな対象世帯の把握は。また、6年3月末に離職した人は。

A 本年度の非課税世帯及び均等割のみ課税世帯を抽出後、昨年度対象者

を除いた世帯が新たな非課税世帯となる。また、本年3月に離職した人などは、対象期間ではないため給付対象とはならない。

（その他1議案も審査。委員会では、いずれも全会一致で可決）

猪名川町带状疱疹ワクチン接種費助成事業を開始します

「任意」の带状疱疹ワクチンを接種する人の経済的負担の軽減を目的として実施する事業です。带状疱疹の予防接種を受けるときは、接種対象者や、接種する回数・接種にかかる費用などの情報を確認したうえでご自身の状況に合うワクチンを選ぶことが大切です。詳しくは医師にご相談ください。※予防接種は带状疱疹を完全に防ぐものではありません。

生ワクチン (乾燥弱毒生水痘ワクチン)	不活化ワクチン (乾燥組み換え带状疱疹ワクチン)
50歳以上の方	
1回	2回
7,000~10,000円程度	40,000~60,000円程度 (2回の合計)



どちらのワクチンを接種しても、助成できるのは
1回のみ、(上限額) 4,000円まで

- 助成の対象者**
- ・予防接種を受けた日において猪名川町民であり満50歳以上の人
- 対象となる接種期間**
- ・令和6年4月1日～令和7年3月31日
- 手続きに必要なもの**
- ・猪名川町带状疱疹予防接種費用助成申請書兼請求書
 - ・予防接種名および接種日、接種費用が記載された領収書

みんなのワクチン

「任意接種ってなに？」
「ワクチンの効果は？」
「副作用は？」
兵庫県ホームページをご覧ください。



お問い合わせは、猪名川町保健センター 072-766-1000 まで

带状疱疹ワクチンのチラシ

町の考えを問う

第421回定例会 一般質問

質問順	質問者氏名	質問事項	掲載頁
1	山下 修	○教育長の目指す教育とは ○あい・ワクワクプランの成果を問う ○スクールバスの柔軟活用は	P6
2	高岡美津子	○福祉のワンストップサービスは	P6
3	末松 早苗	○町の情報発信や広報の姿勢を問う ○ふるさと館本館についての考えは ○チョイソコいながわ利用を問う	P7
4	山田 京子	○啓発活動を問う ○バララットとの姉妹都市提携を問う(教育・文化・経済・観光・その他) ○人材育成を問う	P7
5	中井 智子	○本町の障害者の職員採用のさらなる取り組みを ○デコ活宣言で、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを	P8
6	横山 辰哉	○留守家庭児童育成室の今後は	P8
7	吉尾 豊	○総合福祉センター(ゆうあいセンター)の今後を地域共生社会の視点からどのように考えているのか ○特別支援学級における連携支援を問う ○教育長が目指す猪名川町の教育ビジョンは	P9
8	福井 澄栄	○高落札率が続く入札の改善を ○道の駅移転に伴うPFI事業者選定委員会条例の廃止を ○「オーガニックビレッジ宣言」を早急に	P9
9	岩木 慶	○中学校部活動地域移行に向けた現状と課題は ○小1の壁問題に対する町の取り組みは	P10
10	阪本ひろ子	○県と連携、県営住宅を活用して転入者増加の取り組みを ○住民提案型まちづくり事業は	P10
11	福井 和夫	○財政健全化への具体的な取り組みは ○人口減少率が大きい原因、人口増加の戦術は ○町名である猪名川を活かした観光施策は	P11
12	山下 隆志	○テレワークの浸透状況と今後の方向性は ○育休取得率の推移と今後の方向性は ○職員の転職者数の推移と今後の取組みは	P11

※各議員の二次元コードでは、一般質問の動画が視聴できます。

6年度 兵庫県町議会

議長会自治功労者表彰

丸山純議員が、町議会議員15年以上の在職功労者として、長年議員として精励してきた功績に対し表彰されました。



まるやま じゆん 議員

議会改革検討協議会を選出

○会長 ○副会長

議会改革検討協議会

○阪本ひろ子
○高岡美津子
○岩木慶
○加藤郁子
○末松早苗
○山下修
6月18日に議長より諮問を受けた「議会BCP」策定について協議する。

ひとくちメモ

議会BCP

事業継続統計画または業務継続計画といい、災害発生時などでも業務を適切に進めるために備えておく計画のこと。

Q イベントなどマスメディアへの発信は

A 広く情報発信するよう努めている



すえまつ さなえ 末松 早苗 議員



町内各小学校での取り組みやまちづくり協議会で行われているイベントなどをマスメディアに情報発信しているか。



このようなイベントの積極的な発信を!
(いながわ里山猪道トレイルラン)

企画総務部長 イベント情報や行政情報などの発信においてもその必要性や効果などを認識し、より効果的にプレスリリースを行うことを目指して、3年度よりプレスリリース研修を行っている。イベントなども関係課との調整や主催者の意向確認をしながらプレスリリースを行っている。町ホームページでも同時発信しており、広く情報発信するよう努めている。

不祥事が起きた場合、マスメディアに情報提供するかどうかの基準をもうけているか。

企画総務部長 処分の公表については、町政に対する住民の理解と信頼を確保するとともに、職員に公務員としての自覚を喚起し公務員倫理の高揚と不祥事の再発防止を図ることを目的とした「猪名川町職員の懲戒処分等の公表基準」に基づいて懲戒処分などを行う。その際に報道機関への情報提供などを行っている。

Q スクールバスの柔軟活用は

A バス購入時補助金に制約があり難しい



やました おさむ 山下 修 議員



清陵中学校のスクールバスで登校する生徒

北部2小学校は小規模特認校に指定され、南部の小学校から移ることが可能だが、保護者が通学を支援するのは大変との声を聞く。また、部活動が地域移行され、部活動所への移動をどうするのか、保護者の負担などを心配している。それらに清陵中のスクールバスを柔軟に活用できないのか。また、松尾台から幼稚園バスで園児が通園しているが人数が少なくなり、座席は空いていると思うが活用できないのか。

教育部長 スクールバス購入に国から僻地児童生徒援助費等補助金を受け、北部2小学校は小規模特認校に指定され、南部の小学校から移ることが可能だが、保護者が通学を支援するのは大変との声を聞く。また、部活動が地域移行され、部活動所への移動をどうするのか、保護者の負担などを心配している。それらに清陵中のスクールバスを柔軟に活用できないのか。また、松尾台から幼稚園バスで園児が通園しているが人数が少なくなり、座席は空いていると思うが活用できないのか。

教育部長 まずはチーム担任制で走り出したところで、しっかりと検証しながら進めていきたい。

中学校改革のチーム担任制では、生徒や保護者が相談しにくいという側面はないのか。複数担任制を導入する他市町もあるが、検討しなかったのか。

現時点では非常に課題が多い。

乗せることを前提にルートや時刻を決めており、住民利用には様々な制限があり、公共交通が運行されている地域で混乗はできないことになっている。

幼稚園バスは園児を乗せることを前提にルートや時刻を決めており、現時点では非常に課題が多い。

Q 各団体と共にライトアップ啓発活動を

A 効果的であり積極的に取り組みたい



やまだ きょうこ 山田 京子 議員



教育・家庭との親善交流を通し国際理解を深め、

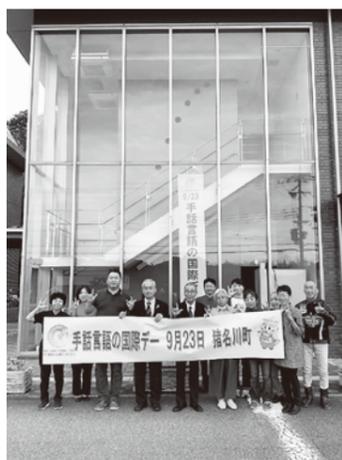
職員のスキルアップ



中学生姉妹都市派遣の様子

様々な啓発のため、各種関係団体とコラボでライトアップし、団体の活動や団体の人と町職員との対談などを町YouTubeにアップするなどにより様々な課題への関心が広がり理解が深まると考えるが。

国際的視野の拡大が目的。平成29年度までは姉妹都市交流の一環としてバララット市側で受け入れ態勢を確保していたが、市より派遣団受け入れにあたる人的・時間的負担が大きく継続は難しいとの見解が示された。今後はバララット市とのオンライン交流により国際理解への興味・関心を高めたい。



町と団体とのコラボで実施したライトアップ

Q 福祉のワンストップサービスは

A 総合的な相談体制の整備が重要



たかおか みつこ 高岡美津子 議員



福祉サービスにおいてワンストップサービスができないのか。一つの家で、障がい・高齢介護・虐待・貧困・ヤングケアラー・引きこもりなど、様々な課題を持つている家庭に対して、一人も取り残さない支援ができていないのか。高齢の親の介護で相談に行き、お金の事を福祉課で相談し、障がいのある兄弟の事を障がい者担当窓口で相談し、同じ内容を各部署で何度も説明する必要があったり、担当したケアマネジャーが各部署を走り回ったりしている。困難なケ

福祉サービスにおいてワンストップサービスができないのか。一つの家で、障がい・高齢介護・虐待・貧困・ヤングケアラー・引きこもりなど、様々な課題を持つている家庭に対して、一人も取り残さない支援ができていないのか。高齢の親の介護で相談に行き、お金の事を福祉課で相談し、障がいのある兄弟の事を障がい者担当窓口で相談し、同じ内容を各部署で何度も説明する必要があったり、担当したケアマネジャーが各部署を走り回ったりしている。困難なケ



福祉サービスに横のつながりを

Q ゆうあいセンターの今後は

A あり方検討委員会を立ち上げ協議



よし お ゆたか 吉尾 豊 議員

あり方検討委員会が住民の意を汲む上で、とても大事だと考えているが、その構成員は、
生活部長 大学教授・社会福祉協議会・障がい者団体など各種団体・一般公募2名・行政職員1名の計9名。



福祉ニーズのあり方(ゆうあいセンター)

総合福祉センターあり方検討委員会の位置付けは、生活部長 あり方検討委員会では住民や関係機関団体などの委員が施設の在り方の意見や地域ニーズなどを聴取し、基本的な考え方を町に提案助言する。町では、検討会にて整備方針を策定するための基礎資料として活用する。



教育長のビジョン

教育長に就任後、寄せられた声は、
教育長 保護者や地域との連携の必要性や働き方改革などの要望があり、教育行政に活かしていく。



特別支援学級

特別支援学級の担任の先生は、特別支援学校教諭免許が必要と思うが、現状のスキルは、
教育部長 教育スキル向上のため、県主催の研修会その他、町主催で年1から3回の研修を実施。専門性の向上に努めている。

Q 本町の障がい者採用の現状は

A 活躍できる環境整備に努めている



なか い とも こ 中井 智子 議員



障がい者採用のさらなる取り組みを

障がい者採用の現状は、企画総務部長 働きたい人の選択肢を増やすため、正規職員採用に限らず、会計年度任用職員の任用も積極的にを行い、障がい者の能力や希望を踏まえた勤務場所や勤務時間などを柔軟にすることで、障がい者が活躍できる体制や環境整備に努めている。
採用募集はどのようにしているのか。
企画総務部長 正規職員採用募集は、毎年実施しているものではないが、ハローワークや就労移行支援事業所、学校への募

集要項の提供、町広報誌やホームページへの掲載、いなぼつネットの配信などを行っている。また、3年度会計年度任用職員登録申請より、障がいに関する事項欄をもうけ、配慮が必要な事項を記入できるようにしている。広く案内をしている。
デコ活宣言で、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを。
地域振興部長 デコ活宣言も視野に入れ、町が率先して省資源・省エネルギーを実践し、町民及び町内事業所に脱炭素に向けた啓発活動を進める。

ひとくちメモ
デコ活
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動

- 電気も省エネ 断熱住宅
 - こだわる楽しさ エコグッズ
 - 感謝の心 食べ残しゼロ
 - つながるオフィス テレワーク
- デコ活のすすめ(環境省ホームページより)

Q 高落札率が続く入札の改善を

A 分析することは大変難しい



ふくい すみえ 福井 澄栄 議員

土木の入札では同じ業者を指名しているが、違う業者を入れて指名した場合、落札率が確実に下がる。5年度分を計算すると土木だけで約6500万円税金が浮くので次回の入札から改善を。
企画総務部長 落札率が高くなった要因については、分析することは大変難しいと考えており、入札制度による公平な業者間の価格競争による結果であると考えている。
4年度町長施政方針に「道の駅移転は中止する」とはっきり記されて

猪名川町 INAGAWA TOWN

現在ページ ホーム > しごと・産業 > 入札・契約 > 入札結果 > 令和5年度入札結果

令和5年度入札結果

4月11日執行 猪名川町立猪名川小学校校舎棟内装改修工事 (PDF: 81.9KB)
5月10日執行 猪名川町立松原台小学校校舎棟・プール管理棟外装改修工事 (PDF: 113KB)
5月23日執行 猪名川町消防本部・北出張所仮眠室整備改修工事設計業務 (PDF: 60.7KB)
5月23日執行 猪名川町文化体育館会議室・映写室等空調機器更新工事 (PDF: 60.5KB)
5月24日執行 原内内汚水管布設工事 (PDF: 55.4KB)
6月13日執行 林道美奈野線機りょう修繕工事 (PDF: 75.4KB)
6月13日執行 折原地内治山山腹工事 (PDF: 73.3KB)
6月20日執行 屏風岩橋架設に伴う配水管布設工事 (PDF: 58.8KB)
7月12日執行 猪名川町立猪名川中学校多目的ホール天井落下対策工事 (PDF: 60.6KB)

入札結果(町ホームページより)

いる。その後も中止と発言しているのが、道の駅移転に伴うPFI事業者選定委員会条例の廃止を、地域振興部長 農地法上の課題・関係機関との調整・地方債の繰上償還の可能性など課題が多いので、現時点では中止と決定する状況にない。
国は今年度オーガニック宣言をした自治体に1千万円の補助金を出している。早く宣言を。
町長 JA、農家とも話し合っているが、現時点では時期早尚。引き続き取り組む。

Q 留守家庭児童育成室の今後は

A 民間活力の活用や協力の調査を進める



よこやま たつや 横山 辰哉 議員



民間の留守家庭児童育成室

7年度からの「町こども計画」を作成する時期にあるが、留守家庭児童育成室の収支、利用人数の推移は、
生活部長 2年度の一般財源からの町負担は4063万円、利用人数218人。5年度は5281万円、利用人数262人。留守家庭児童育成室に今後どのような展望を持っているか。
生活部長 現在、「町こども計画」を策定中であり、この先の児童数減少の影響やアンケートによる住民ニーズの把握などで、今後の方向性を検討・整理していく。
収支から見ても利用人数が増加するほど町負担は大きくなる。一方で減少しても支援過多となり、町負担はあると思われる



が、民間の参入についてはどう考えているか。
生活部長 今後、利用人数が減少していくと予測している。一方で物価高騰に伴う運営コストの拡大、人口減少により指導員の人材確保が困難であるなど、町直営による運営にも多くの課題がある。そのため民間活力の活用や協力については総合的に勘案する必要がある。

町名の猪名川を活かした観光施策は

A 猪名川を活用した観光施策を模索する



ふくい かずお 福井 和夫 議員



ふるさと館で川遊びキャンプ場、カヌーの利用など、より多彩なノウハウを活かせる指定管理者制度の導入は。

【教育部長】 指定管理者制度導入を含め、魅力ある施設への転換を図っていくことが非常に効果的であると認識し、引き続き観光スポットとしての在り方を検討する。



爽やかなサイクリング(歴史街道・木津)

猪名川の源流、柏原から自転車に乗って、猪名川に沿って日生中央駅までの「自転車下り」は。

【企画総務部長】 レンタサイクルの柏原へ運搬・受付などは、路線バス事業者としては厳しいとのこと。今後とも観光協会などと連携し、清流「猪名川」を活用した観光施策を模索する。



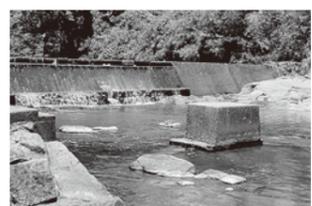
駅近隣地に住宅を(日生中央駅の終端側)

環境交流館のそばから川へ降りられる階段は。

【地域振興部長】 護岸整備も必要で課題が多い。

人口の社会増減をプラスに持っていく戦略は。

【企画総務部長】 空家活用子育て世代への効果的な周知など、転入増加に向けた支援体制の整備・拡充に取り組む。



期待される川遊びキャンプ場など(ふるさと館)

中学校部活動地域移行による成果は

A 子ども達の多様な体験機会を確保する



いわき けい 岩木 慶 議員



中学校部活動地域移行により期待される成果は。

【教育部長】 子ども達の多様な体験機会を確保出来ると共に、その競技・種目に精通している指導者からの指導により、技術の向上が見込まれる。

町としての部活動に対する基本的なスタンスは。

【教育部長】 教育委員会としては、7年度末をもって平日も含めた部活動の完全廃止を目指している。

8年度の完全な地域移行に向けた進捗状況は。

【教育部長】 5年度より各競技団体と個別に協議している。引き続き中学生が活動する場の整備と共に、活動参加費や移動手段などの課題を1つずつ丁寧に協議していく。



猪名川中学校陸上部



登校する小学1年生

小1の壁問題に対する見解は。

【生活部長】 小学校の登校時間と、保護者の出勤時間が合わない朝の時間が当面の課題である。

今後これらと違う取り組みを検討するの。

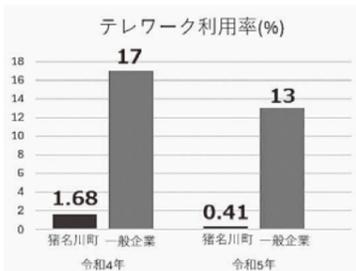
【生活部長】 ニーズ把握のため、現在策定中の「町ごと計画」における住民意識調査を通じて、子どもに寄り添った支援のあり方を研究する。

今後のテレワーク推進の方向性は

A 環境整備について推進していく



やました たかし 山下 隆志 議員



※ 一般企業の数値(%)は、公益財団法人NIRA総合研究開発機構より抜粋

本町でテレワークを利用している職員の人数とその利用率は。

【企画総務部長】 5年度において在宅勤務を利用していた職員は13人で、取得時間数で見ると0.41%の利用率である。

コロナ禍でテレワークを利用していた職員数とその利用率は。

【企画総務部長】 4年度において在宅勤務を利用していた職員は55人で、取得時間数で見ると1.68%の利用率であった。



本町の20代・30代職員の転職(退職)が増加している。彼らは、子育てしやすい労働環境を求めて転職したものと予想される。これからの役場の働き方は、いかにあるべきか?

今後のテレワーク推進の方向性は。

【企画総務部長】 コロナ禍は、職員の感染リスク低減のためにテレワークを行っていたが、今後は、人材確保・離職防止・業務変革・生産性向上・非常時の業務継続・多様な柔軟な働き方の実現や仕事と育児・介護などの両立の観点から環境整備を推進していく。

県営住宅入居促進への県の施策活用を

A 子育て世代への住環境整備を県と協議



さかもと ひろこ 阪本ひろ子 議員



6年度、県は市町の申し出を受けて「子育て住宅促進区域」を指定。県営住宅入居促進のため、子育て世帯の所得制限緩和やリノベーションを行う。県の施策を活用すべく、指定の名乗りをあげては。

【まちづくり部長】 区域指定を受けると財政支援も可能。県営住宅の空き部屋を活用し、子育て世代が住みやすい住環境の整備ができないか県と協議。



空き部屋が多い県営住宅

つじがおか食堂は地域交流の場として、あらゆる世代の居場所となっている。今後、町全体に拡充し、町として支援すべきでは。

【生活部長】 こども食堂が自立し、継続的に運営できる自己資金の確保に努めてもらいたい。



みんなの居場所「つじがおか食堂」



動物愛護ボランティアグループ「プロテクトあにまる」

中間支援の相談窓口、拠点設置の考えは。

【地域振興部長】 7年度設置に向けて整備を目指す。



中間支援団体「いながわリンク」

まちの声

ピンポンロリは、この一歩からかも



旭ヶ丘コスモスクラブ

会長 安井 義人

GOGOチャレンジと銘うって旭ヶ丘コスモスクラブでは、55万歩ウォークを実施しています。これ迄は老人クラブの会員だけの「歩こう会」でしたが、昨年より自治会員であれば誰でも参加出来る様に公募で参加者を募って、今回は52名の方がチャレンジ下さっています。6月1日より9月末日迄と長丁場で、暑い時季でもありません。歩き方、歩く時間帯など、それぞれが工夫して無理のない範囲で実施して頂けたらと思っています。



みんなでGO!GO!

動は、人と比較する事ではなく、自分自身が運動を習慣付けることを主眼にしており、その結果大きさに言っ「健康寿命」が一日でも延びればこんなハッピーな事はありません。参加された方には、ささやかではあります。景品も用意して、この運動が無事終了し、来年も再来年もこの運動習慣が、本物になることを願っております。



幻想的なキャンドルナイト (ふるさと館)

まちかどワンショット



赤いの見つけた (上阿古谷地内)



走れ!走れ! (松尾台小学校)

みなさんも傍聴しませんか

傍聴の手続きは簡単です。当日議会事務局で傍聴受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。(議場20人、委員会室10人まで)



9月定例会

〈本会議の日程〉

- 第1日 9月10日(火)
- 第2日 9月18日(水)
- 第3日 9月24日(火)

〈常任委員会の日程〉

- 総務建設常任委員会 9月11日(水)
- 生活文教常任委員会 9月12日(木)

※いずれも午前10時から。
※議事の都合により、日程など変更することがあります。

会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬総合センターで閲覧できます。また、ホームページからも本会議、各常任委員会の会議録をご覧になれます。

議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



編集 議会広報特別委員会

山下 修 岩木 慶 末松早苗 中井智子
山下隆志 横山辰哉 吉尾 豊

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑 11-1
TEL072-766-8710 FAX072-766-8882

この広報紙は12,000部作成し、一部あたりの単価は30.36円です。

猪名川町議会

検索

猪名川町議会のホームページもご覧ください。